

令和2年 3月4日

会員の皆様へ

宮崎県書道協会  
会長 安藤 廣

## 新型コロナウイルス感染症への『墨友』の対応について

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に関する情報は日々更新されており、刻々と変化する状況に協会としても対応に苦慮しているところです。特に書塾を経営する会員の皆様におかれましては、県内の学校が3月2日より休業になっていることも併せて、ご心配も如何ばかりかと存じます。

さて、宮崎県書道協会としましては、喫緊の課題である『墨友4月号』発行にむけた作品の提出および審査につきまして、下記のようにしますので御理解・御協力をお願いいたします。

尚、この件に関して3月12日の作品締め切り日までに、この文書以降に県内の状況に変化があった場合の対応につきましては、宮崎県書道協会のホームページ上（「<http://msyodo.jp>」または「宮崎県書道協会」で検索）に最新の情報を掲載します。状況が日々変わるため郵送での通知は最新の対応が間に合わない恐れもあるためです。どうぞ御理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 記

1 墨友4月号にむけた「作品提出（3/12〆切）」および「審査（3/15実施）」につきましては、予定通りおこなうことといたします。

- ・墨友出品については、幼年～一般および書塾～個人と年齢層や出品のスタイルが幅広く、学校教育にあわせてこの期間書塾休業等について一律の措置をとると、書塾の経営にも直結するためです。現時点で本県の罹患状況が見られないことからこのように対応いたします。
- ・現時点での協会の判断は上記の通りですが、各書塾の運営につきましては指導される先生方にお任せいたします。
- ・各書塾におかれましては、指導に当たられる際、マスク着用やアルコール消毒等の防疫措置につきまして十分な御配慮をお願いいたします。
- ・児童・生徒の指導にあたりましては、この期間「通信による指導」や「練習は各家庭にお願いして添削のみおこなう」等、多人数の接触を極力抑える工夫も考えられます。作品締め切りまで短い期間ではありますが、一斉指導だけにこだわらない工夫につきましても御協力をお願いいたします。

この度、会員の皆様から様々な問い合わせやアドバイスをいただきました。有難い御意見として判断の材料にさせていただきました。また、「他の教室の状況を知りたい」等の問い合わせもありましたが「調査→集約→報告」の期間が、作品締め切りまでに対応出来ないため申し訳ありませんが見送らせていただきました。

また、「今月は出品しないので墨友4月号は不要」との問い合わせもありましたが、次号の課題や4月審査分の出品券があります。出品券が無いと4月審査に出品できなくなりますので、通常通り購入をお願いいたします。

以上